

2022-23 年度 ◆クラブ会長テーマ◆ 「八重山の未来のために行動しよう」



イマジン ロータリー

2022-23 年度 RI 会長テーマ

RI 会長: ジェニファー E. ジョーンズ

地区ガバナー: 嶋村 文男

◇ ガバナー信条 ◇

“Take Action for Rotary Future”

“Reach Out for World Peace”

“ロータリーの未来のために行動しよう”

“世界の平和のために手を差しのべよう”

今月のロータリーレート 1\$¥148

島の水景 ～石垣島の水散策～

【 大里集落 】

カラ岳北側にあった桃里村が廃村となり、本島大宜味村などからの入植により開拓された集落。大宜味村の「大」とかつての桃里の「里」から大里となったようです。「ゆがふみつ」(世界報道)と呼ばれる農道が走る大里集落には、のどかな田園風景が色濃く残っていて6月には新米の刈り取りが行われます。



11 月のプログラム 11/18(水) 移動例会/東京上野 RC との姉妹クラブ締結式 11/30(水) 入会式並びに地区補助金プロジェクト

ガバナー補佐: 仁開 一夫 会長: 大浜 勇人 副会長: 前原 博一

幹事: 松田 新一郎 副幹事: 今西 敦之

公共イメージ委員長: 山下 暢 SAA・出席委員長: 大本 綾子

例会日 水曜日 12:30～13:30
事務局 〒907-0013 石垣市浜崎町 1-1-4
URL <http://ishigaki-rotary.jimdo.com>

例会場 アートホテル石垣島 (0980) 83-3311
TEL/FAX (0980) 83-2917
E-mail ishiroatary@ninus.ocn.ne.jp

☆総会員数：53名（名誉会員2名・出席免除会員2名）

☆出席義務会員数：49名

☆出席人数：32名 欠席人数：17名 出席率：65.30%

《司会進行：大本綾子・玉城一吉》

☆ロータリーソング：君が代 四つのテスト

☆ソングリーダー：垣本 徳一

☆ゲ ス ト：石垣市教育委員会文化財課
課長補佐 寄川和彦様

☆メークアップ：新田 喜信氏（岐阜県可児 RC）
新川 正人 佐久本 達

会長挨拶 大浜 勇人



先日の10/23(日)ポリオデーという事で、2か所に分かれて募金活動に参加頂きまして誠にありがとうございました。金額も22万円とこんなに募金活動で集まるんだなとびっくりした所でございます。また、八重山高校の家庭クラブ48名の方が参加頂きました。家庭クラブの担任の先生ともお話をさせて頂きました。インターアクトクラブについても興味を持ってくださいまして、ぜひ石垣 RC で八重校の家庭クラブをインターアクトクラブとして承認する方向で話が進められているところでございます。先週の月曜日に大浜達也さんと台湾の方に行きまして。チャイナエアラインが那覇から飛ぶのに合わせて台東 RC の PP. TOY さんが亡くなられたという事で告別式に行きまして。驚いたのは、JCもそうらしいですけど、台湾の RC では告別式を RC が主催する形でやられていました。台東 RC の姉妹クラブの方々もおいでになられていて、棺にロータリーマークの布をかぶせて出棺するという事もしています。告別式という事で、台東 RC の方も来られることは分かっていましたが、楽しい感じで交流するのはどうかと考えて食事会も断っていたんですが、告別式の当日に行ってみると、このままあなた方を返したら怒られるので、ぜひ一緒にお食事しましょうと言われ、そこまで言われるなら交流しないで帰るわけにはいかず参加して来ました。ある意味、行って良かったなと思いました。今月は、3 つ事業が重なっております。桃林寺での夜間例会、11/18(金)には船上で東京上野 RC との締結式、11/30(水)には、地区補助金プロジェクトで八重山特別支援学校に防災グッズを寄贈する予定がございますので、沢山の皆様で事業を遂行できたらと考えております。本日は、石垣市教育委員会文化財課 課長補佐の寄川さんにアダン文化についてお話頂きたいと思っております。宜しくお願い致します。

☆ 幹事報告・松田 新一郎 ☆

本日の報告は2点です。献血車両の支援活動のお願いです。11/5(土)午前が9:30~11:30、午後が13:30~16:00、マックスバリュやいま店で行います。ぜひ皆様のご協力お願い致します。琉球銀行口座引落の取り扱いが終了となります。現

在、琉球銀行において、上期・下期の一括引き落とし並びに毎月引き落としの方が12名いらっしゃいますので、沖縄銀行に切り替えて頂くか、事務局からの請求書に従って、上期・下期で振込となります。本日、用紙もお持ちしておりますので、必要であればお声がけして頂いてご説明させていただきます。本日も、宜しくお願い致します。

☆ 会員・委員会からの報告 ☆

今西敦之ロータリー財団委員長：クラブ奉仕委員会からのご報告です。10/23(日)メイクマン石垣店とJA ゆらていく市場で開催させて頂きました「ポリオ募金活動」について。募金総額225,444円、参加会員27名、途中から嶋村ガバナー、八重山高校の生徒48名で参加頂きました。雨天のなかご協力頂きました会員の皆様並びに八重山高校の生徒の皆さんに感謝申し上げます。財団委員会の報告。今月は財団月間となっております。皆様に寄付をお願いするばかりでございますが、今年度は大浜会長のもと5,000\$を財団に寄付しようと目標を掲げられています。会費の方から皆さんに徴収する部分もありますが、これに上乗せしてということでのお願いです。本年度は、南波パスト会長がPHSとの契約で1,000\$を上乗せさせて頂いております。更に皆さんの寄付をお願いしたいということで、よろしくお願い致します。財団委員会には、黒島剛副委員長、大浜達也会員並びに橋本孝来会員もいらっしゃいます。どうぞ財団委員会の皆様も理解して頂きましてご寄付の方、宜しくお願い致します。

新川正人プログラム委員長：来週の9日は夜間例会を予定しています。小林住職の桃林寺で座禅会をしてそのあと懇親会、時間は18時30分に座禅開始、19時に懇親会の予定です。翌週は、東京上野 RC との締結式がありますので、16日(水)休会になります。18日(金)に移動例会で東京上野 RC との姉妹締結式を安栄観光の船上で実施いたします。16:15 受付、16:30 出港してサンセットを見て18:30 帰港してから19時に式典開始、懇親会となります。事務局から細かい案内が届くと思います。11/30(水)には、地区補助金プロジェクトとして八重山特別支援学校へ防災グッズの寄贈式を行います。以上、宜しくお願い致します。

☆ ゲスト卓話：寄川 和彦 氏 ☆

(石垣市教育委員会文化財課 課長補佐)

☆ テーマ：八重山のアダン文化について ☆

石垣市教育委員会文化財課の寄川と申します。今日は短い時間ですが宜しくお願いします。今日皆さんにお話する八重山のアダン文化について、仕事ではあまり関わりはないのですが、以前に八重山の博物館、今年会館60周年で、博物館は学芸員としていた時に、アダンや八重山で古い時代から使われていた自然の素材、植物や石などいろいろありますが、今回は八重山のアダンにスポットを当てて、簡単ですが報告をしたいと思っております。宜しくお願いします。名前は寄川和彦です。あまり石垣にはない苗字ですが、父は宮古島の下地出身で母が宮良の出身で、僕は登野城6町内の出身です。

アダンとは。アダンは標準語で八重山の方言ではアザニ、アダニ、アダン。アザは方言で棘の意味のようで、アザ(棘)ギ(木)でアダンという名前がついています。アダンが観察できる場所といえば、海岸や川岸にも生えてきます。防風・防潮・防砂林として島々の海岸に生育していますが、蔡温という琉球王国の優れた政治家でしたが、この方が1734年に出した「農務帳」、八重山では「八重山農務帳」のなかに地面格護(土地保全)や農作物を風波から防ぐために、海岸や川岸、水路沿いにアダンを植えることを指示したとされています。ですのでいま川岸とかに生えているのは、もちろん自生もあると思いますが、もともと人為的な部分もあります。アダンは、幹、葉、気根、芯芽は食べることができます。実も実は食べることができますし、山の方にも生えています。バンナ岳や野底にも生えています。アダンの利用について:①幹(アザニブラ、アダンプラ)今はほとんど使われませんが、屋敷の垣柱、掘立小屋の柱にも利用していたということです。ビギ(雄)とアダンプラとミー(雌)アダンプラと区別をしています。鳩間島の例ですが、アダンは真っすぐ立つものと、くねくねとまがったものがありますが、真っすぐ立つものを男アダンプラで葉が短く、くねくねまがったものをミールアダンプラと言っているようです。ミールアダンプラは葉が長いです。男のアダンはカニアダンともいう、金属のように硬いという意味でカニアダンプラとも言っているようです。1874年に出された「八重山島諸物代付帳」は当時、八重山で流通していた、産物や布、農作物を付けていた代付帳ですが、その中にもアダンの垣柱が2.7mぐらい、木アダンは高さが90cmの幹廻りが39cmぐらいのものが記されていて、こういった物が木材として利用されていたのではないのかなと想像されます。松金ゆんたのなかにも「あざにばら 柱たて」にも使われていたと言われています。「八重山島諸物代付帳」には他に、アダンのくき、アダンの小縄、アダンの縄綱、アダンの莖、アダんで作られたものが出てきます。お隣の宮古島にも同じような代付帳がありますが、その中には畳の材料にアダンを使っていたという記録も残っています。アダンの利用②葉(アザニパー)現在でもアダンの草履が作られています。莖(ムス)はほとんど作られていないと思います。竹富島の資料館に展示されています。玩具。風車、指ハブ等がごさいます。古い資料で1939年に出された「八重山の郷土玩具」というものに、アダんで作られたいろんな玩具が紹介されています。あとは、パナマ帽子の原料、今でもアダンの帽子を作る方が増えていますけど、八重山では原料工場(アダンプヤー)が明治末から大正末頃まで操業。アダンの利用③気根(アザナシイ)こちらは縄を太さで作って、農耕、牧畜、漁労、日常生活の様々な場面で利用しているということです。具体的には、農作業で使うモッコ(オーダー)、網袋(アンツク)を制作。玩具には、凧(ピキダー)に使う糸目(シャク)の材料でアザナシイを使っています。かつては、凧あげ用の凧糸もアザナシイで作っていたという話も聞きます。幹を支えるために出てくる気根で、地面に付かないものを刈り取って使います。地面につくと硬くなったり虫が入ったりするので、付く直前のものを刈り取って使

います。最近ではアダンを使う方がだいぶ減っていきまして、月桃の繊維で作る方が多いですね。アダンの利用④芯芽(フキイ)葉っぱと幹の境目にある白い軟らかい部分がありますが、伝統的に法事料理に使われています。アダンの利用⑤実(ナリイ)実は八重山ではあまり使ったという話は聞かないですが、実際には鳩間の方と西表島の方には食べたよという話を聞いたことがあって、宮古島ではポピュラーに昔から食べていたそうです。盆の供え物や創生神話(石垣島白保)、喜舎場永珣さんが白保で調査をした時の記録で、地上に一番最初に生まれたものは、ヤドカリ、そのしばらくあとに生まれたのが人間の男女ですが、周りを見たら黄色く熟したアダンがあったので、それを食べて命を永らえその後の子孫を繋げていった子孫繁栄の実であるということで、地元の人はこのアダンを旧盆の時の供え物にしたり、白保では豊年祭にアダンの実のなかの芯を細かく刻んで供えたと言われていましたが、今は白保でもありません。波照間島の豊年祭では、今でもアダンの熟した実を細かく刻んで和え物にしているということです。私も食べたことありますが、味はあまりなく食感が人参みたいな感じです。波照間島では旧盆の3日間、仏壇に供えるのではなくて、仏間のある部屋の外側の木にぶら下げていたそうです。魔よけのイメージです。アダン文化のいま。アダン草履(サバ)、莖(ムス)サバは実用品でお土産として、莖は川平の方とかが祭祀の場で使っています。編袋(アンツク)はお土産や手提げにしたり、ショルダーにしたり、様々なバリエーションに展開されています。凧・玩具、石垣市の凧あげ大会の伝統凧の審査基準に「糸目はアザナシを使うこと」と明文化されていて、これを使わないとプラス2点の加点がないんですね。芯芽は郷土の独特の食材として炒め物や天ぷらとかに使われています。現在も八重山では、食材や伝統的な民具の素材に使われているということでございます。ありがとうございました。



現代のアンツク(手提げバック)



アダンの葉玩具



アダンの芯芽はお料理でも美味しく頂けます。

～ 例 会 風 景 ～



寄川和彦様
卓話ありがとうございました。



2022 年（令和 4 年） 11 月 9 日（水）夜間例会「座禅&懇親会」

第 18 回例会（通算 2954 回）於：桃林寺



本日のニコニコ: ☆大浜勇人氏: 寄川様、卓話ありがとうございました ☆松田新一郎氏: 寄川様 本日は卓話ありがとうございました。新田さまメークアップありがとうございました。 ☆上勢頭保氏: 寄川様 八重山のアダン文化についての卓話ありがとうございました。勉強になりました。 ☆宮良榮子氏: 今年もおかげさまで健康で誕生日を迎えることができます。寄川さんの卓話に感謝!! ☆森田安高氏: 寄川様 卓話ありがとうございました。 ☆宮城早人氏・今西敦之氏・垣本徳一氏・大田次男氏: 皆さま今年もガンバッテ行きましょう! 割り勘のおつりをニコニコします! ☆今西敦之氏: 11 月ロータリー財団月間です。ご寄付をよろしくお願い申し上げます。新田様ようこそおいで下さいました。ごゆっくりお過ごし下さい。 ☆新垣精二氏: 寄川様 アダンとても勉強になりました。ありがとうございます。 ☆新川正人氏: 寄川様 卓話ありがとうございました。 ☆垣本徳一氏: 寄川和彦さん、ゲスト卓話ありがとうございます。 ☆玉吉秀庸氏: ゲスト卓話の寄川さん とてもいい卓話でした。 ☆黒島栄作氏: 寄川様、卓話ありがとうございました。 ☆大島盛幸氏: 寄川和彦課長補佐 卓話ありがとうございました。 ☆新田喜信氏: メークアップおじゃましました。ありがとうございました。

◆BOX¥15,000(累計¥192,000) ◆コイン¥837 (累計¥7,716) 合計¥199,716



垣本徳一氏 3 日（木）
上原秀政氏 17 日（木）

宮良榮子氏 5 日（土）
森田安高氏 19 日（土）

山下暢氏 9 日（水）
東上里和広氏 21 日（月）

